



小山珠美先生が小浜病院へ

3月1日（木）待ちに待った講演会当日・・・でしたが、早朝、関東地方に春の嵐が到来！
飛行機が飛ぶのか心配されましたが、予定通り長崎空港へ到着されました。

今回、講師をお願いした **小山珠美先生** は、
NPO 法人 口から食べる幸せを守る会 理事長であり、
NHK プロフェッショナルにも出演された
“日本における食事介助の第一人者” と言われています。



セミナーや講演会等で多忙なスケジュールの中、
なんと、今回初めて**小浜病院**に来ていただきました！



午前中は、各病棟をまわり難渋している患者さんの姿勢調整や食事介助方法について指導していただき、昼からは看護師や ST を対象に実技指導、夕方からは当院及び近隣施設のスタッフを対象に「口から食べる幸せをサポートする包括的スキル」という内容でご講演頂きました。

<病棟ラウンドの様子>



『姿勢を整えるだけで摂取量が変わってくる』

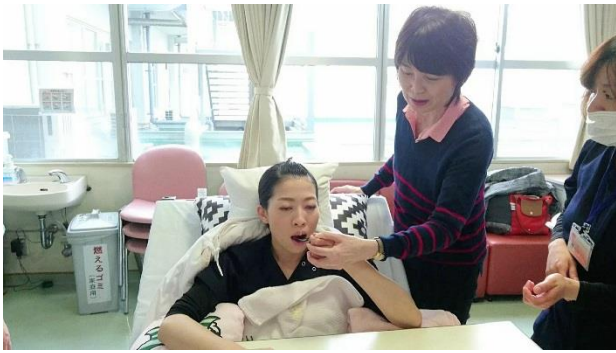
『患者さんの持っている力を引き出す食事介助が大切』

体全体を保持するため、布団を使って支える方法を教わりました。これにより、使用するクッションの数が少なくて済みますし、姿勢崩れも少なくなります。

限られた物品の中で、何をどのように使うか。どのような工夫が出来るか。

先生が日々の業務の中で、どれだけ考えてお仕事されているのか、よく分かりました。

<院内での実技指導のようす>



早朝からの移動でお疲れのところ、こちらの申し出を快く受けて下さり、午後からは当院スタッフを対象に食事介助方法を指導していただきました。毎日やっているはずの食事介助でも、先生の食事介助に比べると、細かな配慮がまだまだ足りないことを痛感しました。

<講演会のようす>



講演会には約120名の方々が参加していただき、口から食べる事の大切さ、不良姿勢での食事介助など、実習を踏まえ分かりやすく説明していただきました。これからは、地域で連携し“安全に最期まで口から食べられる”よう、技術や知識を磨いていきたいと思います。

多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

<公立新小浜病院 NST 委員会>